

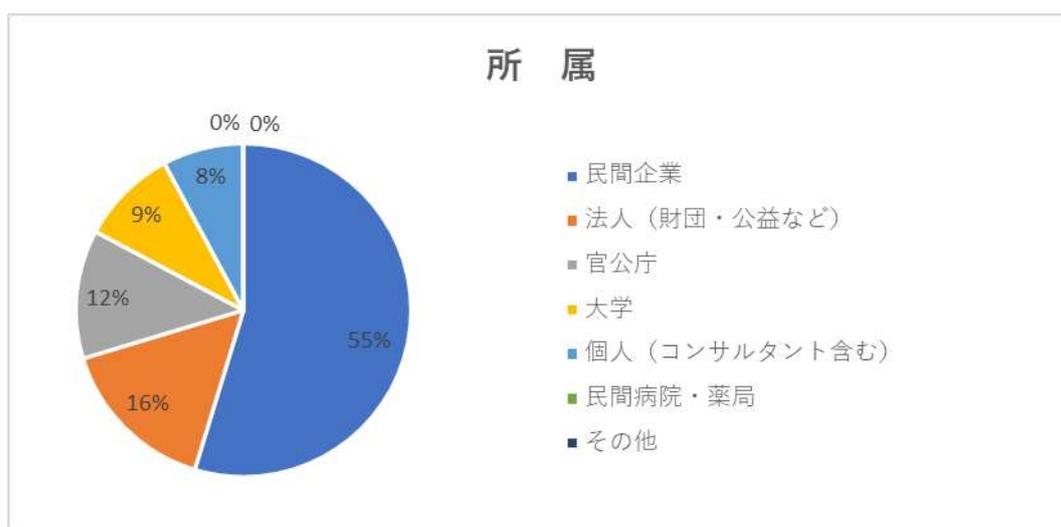
バイオ戦略トークセミナー（アグリバイオ）

（2021年1月29日 WEB開催） アンケート まとめ

アンケート回答 64名
講師・関係者含め 127名=50%、聴講者 116名=55%

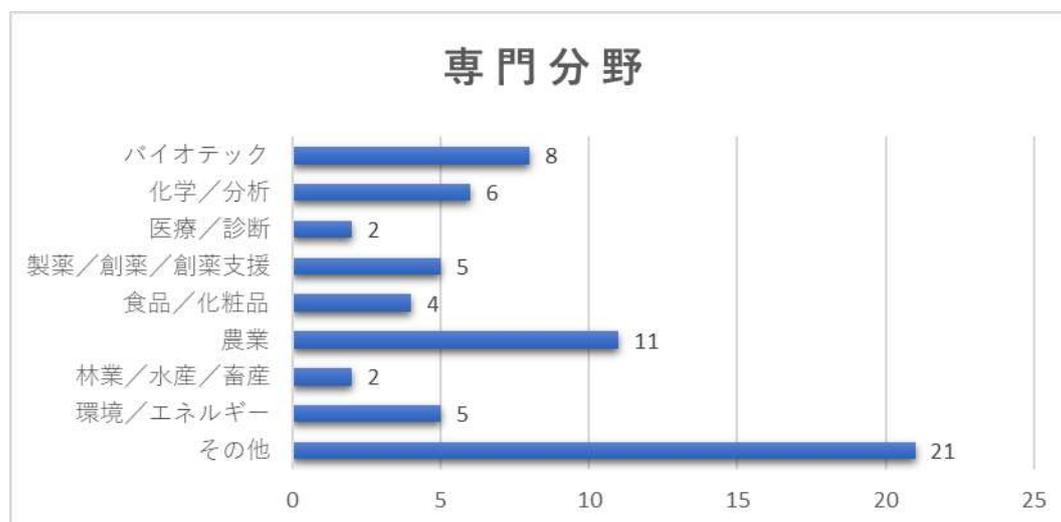
質問1. 所属についてお聞かせください

- ①民間企業：35 ②大学：6 官公庁：8 ③法人（財団・公益など）：10
④民間病院・薬局：0 ⑤個人（コンサルタント含む）：5 ⑥その他：0



質問2. 専門分野についてお聞かせください

- ①バイオテック：8 ②化学／分析：6 ③医療／診断：2
④製薬／創薬／創薬支援：5 ⑤食品／化粧品：4 ⑥農業：11
⑦林業／水産／畜産：2 ⑧環境／エネルギー：5 ⑨その他：21



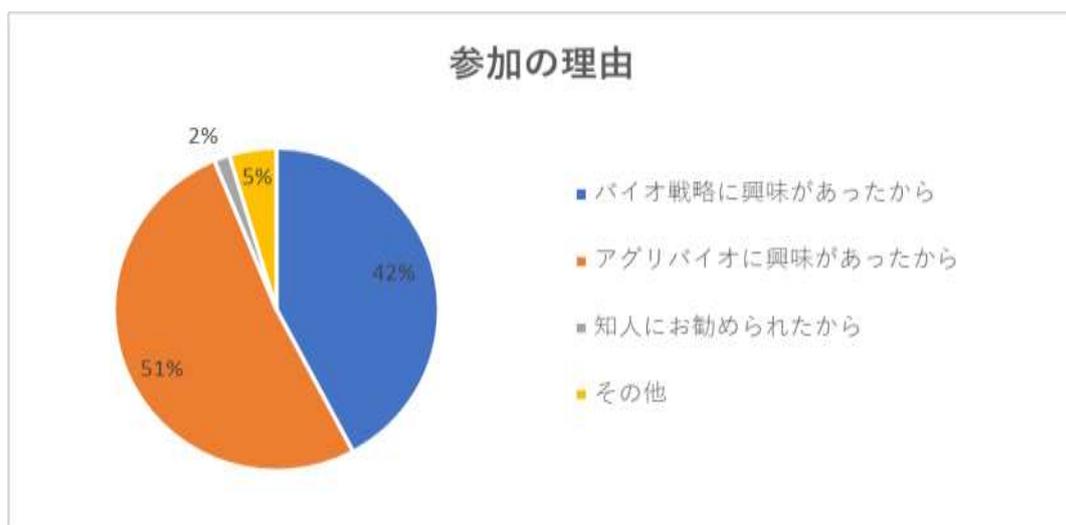
質問3. このセミナーを何で知りましたか

- ①近畿バイオホームページ：10 ②都市活力研究所ホームページ：5
 ③その他のホームページ：4
 ④近畿バイオ案内メール：13 ⑤都市活力研究所案内メール：11
 ⑥その他の案内メール：8
 ⑦知人の勧め：9 ⑧前回出席：0 ⑨その他：4



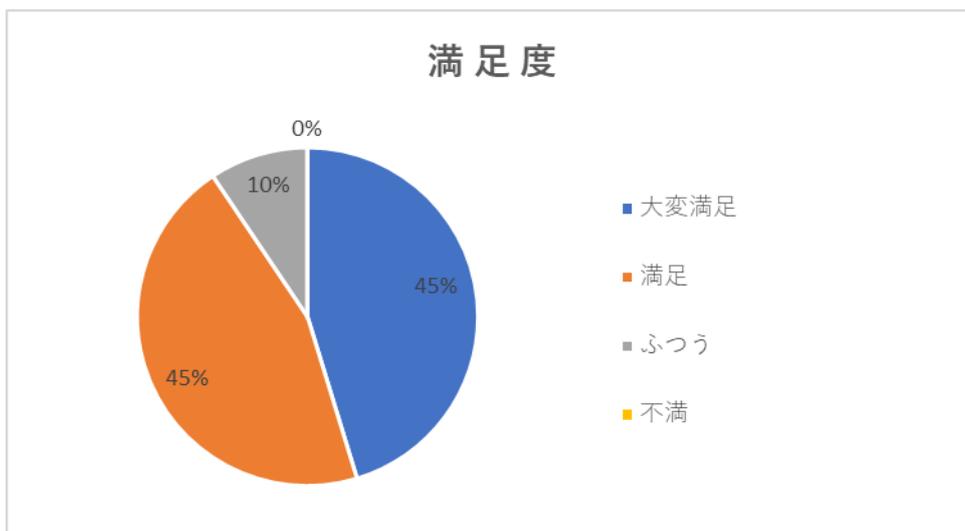
質問4. 参加の理由をお聞かせください

- ①バイオ戦略に興味があったから：27
 ②アグリバイオに興味があったから：33
 ③知人に勧められたから：1
 ④その他：3



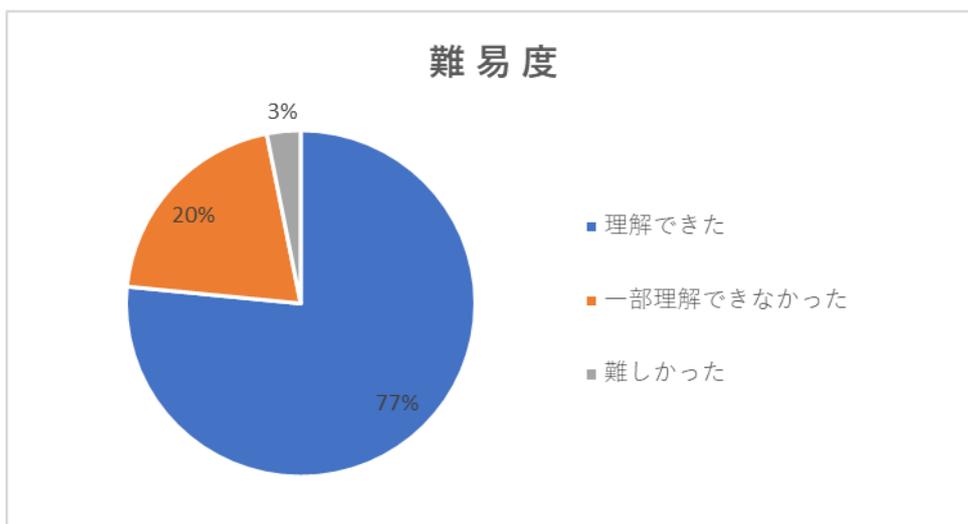
質問5. 満足度はいかがでしたか

① 大変満足 : 29 ② 満足 : 29 ③ ふつう : 6 ④ 不満 : 0



質問6. 難易度はいかがでしたか

① 理解できた : 49 ② 一部理解できなかった : 13 ③ 難しかった : 2



質問7. 感想をお聞かせください

- 日本の農業の後継者がいないことへの対策として、スマート農業や農作業のロボット化等が挙げられていましたが、それらの対策は高齢化する農業従事者が作業できる期間の延命にしかならないのではないかと感じました。ロボット化が進み、作業の効率化が図られることで収入の安定につながったりすることで、若者の就農への意欲を掻き立てるしか方法はないのでしょうか？
- 千葉先生からは「世界の人口が増えるだろうから飢餓しないために食糧生産の技術を磨くべし」ということが出ましたが、一方で菱沼様から「プラネタリーバウンダリーの観点や持続可能性の観点」というものが紹介されました。また、千葉先生から「世界人口というものは、太陽光主体で農作物を育成していけるのは10億人程度という報告もある」とありました。将来を見据えるならば、果たして増え続けることが望ましいのでしょうか。世界人口が増え続けることに対するアンチテーゼは過去の戦争経験を連想させるためタブー視されているような感覚があります。個人的にはですが、そのあたりに切り込んでほしかったです。
- みどりの食料システム戦略の内容等、今後のアグリバイオ戦略が分かり、大変良いセミナーでした。次回も聞きたいです。
- 今後も、産官学を意識したアグリバイオの話題を提供いただければ助かります。レジリエントや持続社会についても興味があります。
- この度は興味深い講演とフリートークをありがとうございました。アグリバイオの地域コミュニティができましたら活動報告などもご紹介いただければ幸いです。また、本日の菱沼事務局長の資料についてご提供のご案内をいただければ助かります。宜しく願いいたします。
- 幅広い内容であったため、自らの業務分野であるところは理解できたが、そうでない部分は少々難しかった。それでも比較的理解し易かったのは、要点を捉えた説明であったからだと思う。特にフリートークについては、産官学の現在の状況の生の声を聞かせていただけてためになった。千葉先生は大学在学中にお世話になり、お話を聞いて懐かしく感じました。
- 広範囲にわたるバイオ戦略、課題のフリートキングは興味深く今後の大いなる展開を期待します。
- 国の施策、今後の方向性など大きく現状を理解するのに大変良い企画だと思いました。
- 菱沼氏の講演は盛り沢山で初めて聞く者にはフォローが難しかった。
- 事務局の皆様も含めまして、本日はありがとうございました。最新の動向を勉強ができて非常に有意義に感じました。本日ご提供いただいた情報を元に、いろんな事業アイデアなどに発展していくことができればいいなと思っております。また次回の公演も楽しみにしております。
- 資料の内容が高密度過ぎで、理解できない部分が多数あった。資料を入手した。
- バイオエコノミーの取り組みに期待しています。是非、北海道地域とも連携できるとありがたいです。

- アグリバイオ分野の活性化のためには、多様な主体が参画することが大事です。各人の具体的な行動として何ができるかを考えることができれば良いと思います。このセミナーがそのきっかけになると思いました。
- バイオ戦略には以前から興味があり、昨年末に発表されたみどりの食料システム戦略の今後の方針にも興味があったことから大変興味深いセミナーであった。また、農水省のアグリにおける今後の見通しを官僚から直接聞ける機会を持てたことは大変有意義であった。
- 政府、企業、大学、とそれぞれの立場の方のお話、パネルディスカッションを聞いて、参考になりました。熱意も伝わってきて、刺激にもなりました。資料は、後から配布がある旨、予め教えていただけると助かりました。（欲を言えば、資料に書き込みながら聞けるので、事前配布だと嬉しいです。）
- 農水省のバイオ政策の説明は特に有用だった。また、このような機会を作ってほしい。
- 農水省、政府の取組が非常に良くわかりました。有難うございました。

以上